大阪府立大学 FD ワークショップ

平成２６年度 文部科学省 大学教育再生加速プログラム（ＡＰ）事業

大学教育再生加速プログラム

あたまの中の評価基準を「みえる化」する方法

- ルーブリックを用いたパフォーマンス評価の実践 -

“プレゼンテーションの採点の基準が最初の学生と最後の学生で違っている気がする。”
“レポートの採点基準を学生に説明しているのになかなか伝わらない。”

こんなことはありませんか？自分の中の評価基準は意外とあやふやだったり、学生にそれを正確に伝えることは難しいことかもしれません。そんな時に効果を発揮するのがルーブリックです。ルーブリックはレポートやプレゼンテーションなど一問一答式の試験ではない課題を効果的に評価する方法として注目を集めています。

それではルーブリックとは何か？どのようにして作るのか？本ワークショップではルーブリックについてのレクチャーと実際にそれを作成することを通して、先生方の頭の中の評価基準を“みえる化”するお手伝いをします。レポート、プレゼンテーションなどを評価する方法に悩んでいる先生方、ぜひご参加ください！

日時：平成 27 年 9 月 2 日（水）14：00 ～ 17：00

場所：B2 棟 ラーニングコモンズ

対象：担当している授業においてテスト以外の方法（レポート、プレゼンテーションなど）で成績評価を行っており、かつルーブリックを作成したい方

会場や資料準備の都合上、8月12日（水）までに下記のメールアドレスまでご連絡ください。

【お問合せ・申込み窓口】
E-mail:fd_center@las.osakafu-u.ac.jp
高等教育開発ｾﾝﾀｰ：072-254-9379（内線4557）　教育推進課：072-254-7664（内線2149）

主催：高等教育推進機構開発センター

時間	プログラム		
14:00 - 14:05	開会あいさつ		高等教育開発センター長 新井隆景
14:05 - 14:20	レクチャーセッション	「日本におけるルーブリックを用いたパフォーマンス評価の動向」	高等教育開発センター 特認助教　畑野快
14:20 - 14:35		事例①「目標に沿ったルーブリックの開発とその効果 - 初年次ゼミナールでの実践を通して -」	高等教育開発センター 特認助教　畑野快
14:35 - 14:50		事例②「中国語教育におけるルーブリックによる評価」	高等教育推進機構 教授　清原文代
14:50 - 15:00	休憩		
15:00 - 15:05	ワークセッション	ルーブリック作成の際のワンポイントアドバイス	高等教育推進機構 教授　清原文代
15:05 - 16:05		ルーブリック作成（個人ワーク）	ファシリテーター： 学長補佐・高等教育推進機構副機構長 高橋哲也 高等教育推進機構 教授　清原文代 高等教育開発センター 主任　深野政之 高等教育開発センター 特認助教　畑野快
16:05 - 16:15		休憩	
16:15 - 16:45		ポスター発表	
16:45 - 16:55		全体討論	高等教育推進機構 教授　清原文代 高等教育開発センター 特認助教　畑野快
16:55 - 17:00		閉会あいさつ	学長補佐・高等教育推進機構副機構長 高橋哲也